

# IT化に伴う国際送達及び国際証拠調べ検討会（第6回）議事概要

## 1 日時

令和2年12月11日（金）午前10時00分

## 2 場所

法務省内会議室※

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、希望する構成員はウェブ会議システムを利用して出席した。

## 3 出席者

座長 竹下 啓介 一橋大学大学院法学研究科教授

構成員 石井 由梨佳 防衛大学校准教授

橘高 真佐美 弁護士

菱田 雄郷 東京大学大学院法学政治学研究科教授

古田 啓昌 弁護士

森田 章夫 法政大学法学部法律学科教授

山本 和彦 一橋大学大学院法学研究科教授

関係省庁等 法務省大臣官房国際課

法務省民事局

外務省領事局

外務省国際法局

最高裁判所事務総局民事局

## 4 議事概要

本会議においては、本検討会における従前の議論を振り返り、これを整理するための試みがされた。

まず、事務当局より、本検討会における検討課題や問題の所在等について改めて確認がされた上で、検討に当たっての視点や議論の前提となる事実等について、これまでの会議で出された意見を踏まえて整理が試みられた。

その上で、I Tを利用した方法による国際送達及び国際証拠調べが国際法における国家管轄権との関係でどのように位置付けられるのかという点について、これまでの会議における意見や議論を踏まえ、更に意見交換がされた。また、I Tを利用したその他の証拠調べや争点整理手続等についても、これらの手続と国際法における国家管轄権との関係が議論された。

## 5 次回日程

令和3年2月12日（金）午前10時00分